

第37号 地方創生に資する既存建築物（空き家）の用途変更に係る提出書類一覧

	申請書類 添付書類	作成要領	可	不可
1	許可申請書	申請面積は公簿・実測面積両方を記入（道路後退部分の明示）手数料（県証紙）は手数料条例による額 既存建築物の所有者が使用者とならない場合は、使用者と所有者が共同で作成		
2	申請に伴う理由書	必要性（用途を変更する理由を具体的に記入。また、その根拠を示す書類を添付。）、風俗営業・反社会的な用途への変更でないことを明瞭に記入		
3	建築物概要書	改修・模様替えを行う場合は、その内容が分かるもの		
4	字図(写)	転記者の氏名及び捺印、申請地に着色する。		
5	登記簿謄本(写)			
6	住民票謄本(写)	所有者（世帯員を含む。相当期間使用していることが確認できるもの）		
7	公共施設等管理者協議経過書	接道に係るただし書きの適用を受ける場合は、支障がないと道路管理者（私道の場合は、当該道路を管理するものを含む。）が判断したことが分かるもの		
8	同意書	申請者が土地を所有していない場合、土地所有者の同意書、印鑑証明書		
9	事業計画書	所管部局との協議を行うのに足りるもの 地方創生に資することが分かる内容（地域への貢献内容、貢献によって見込まれる効果や成果）を具体的に記入。		
10	市町の意見書	都市計画区域マスタープラン、市町が定める上位計画（都市計画マスタープランや地域振興、観光振興、空家活用等の方針・計画等）に整合していることを示す、市町が作成した意見書		
11	その他	適宜必要な書類 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電気・ガス・水道等の使用状況が分かる資料、空き家の管理契約書等（1年以上空き家となっていることが確認できるもの） ・ 開発許可書の写し、建築確認書の写し（適法に建築されたことを確認できるもの） ・ 不動産売買契約書等の写し ・ 敷地以外に駐車場を確保する場合は、場所や収容台数が分かるもの ・ やむを得ない事情がある場合は、所有者の死亡、転居、廃業等が確認できるもの 		
12	添付図面関係 ※ 着色 (例) 道—茶色 里道—黄色 水路—青色 切土—赤色 盛土—緑色	①位置図・・・1:25,000, 1:2,500, 申請地に着色 ②現況平面図・・・・・・着色、官民境界立会い明示 ③求積図・・・・・・合計の面積を記入 ④建築平面図・立面図・・建ぺい率、容積率（算定根拠）、高さ記入 * 以下は改修・模様替えを行う場合 ⑤改修・模様替えによる変更が分かる図面・・・着色 ⑥変更後の排水施設の構造図・・・着色 ※各図面には縮尺、作成者名を付すこと		
13	写真	周辺が分かりやすい様に、各方向から写したもの (申請地は赤で囲む)		